

公民館だより

ひがしの

No.121

2011. 7. 15

人口 1792 人

(男) 865 人

(女) 927 人

世帯数 599 戸

(H23.7.1 現在)



水墨画による「あさがお」

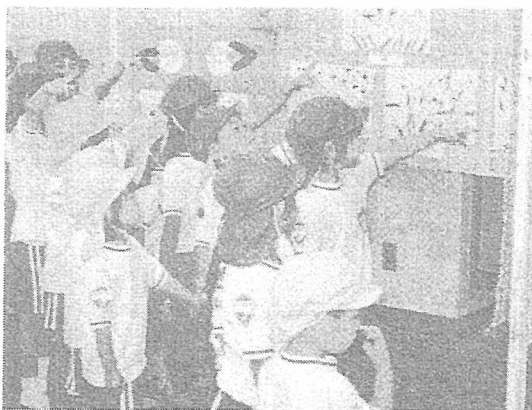
楽しい墨絵の会 脇山康子 画

東野ほたる祭 三百人近くで賑わう

●「ほたる作品」を展示

東野コミュニティセンター

6月11日～6月20日の10日間



東野ほたる祭りに先駆けて幼稚園児のほたる作品を展示しました。三歳児11名、四歳児10名、五歳児11名の楽しい作品ばかりです。6月14日には先生と一緒にコ

ミュニティに自分たちの作品を見に来てくれました。みんなニコニコ顔で、自分の作品を自慢げに指差していました。幼稚園児のみなさんほたる祭りをもうあげてくれてありがとつ。

6月18日(土)
宗久寺駐車場(定連寺川)

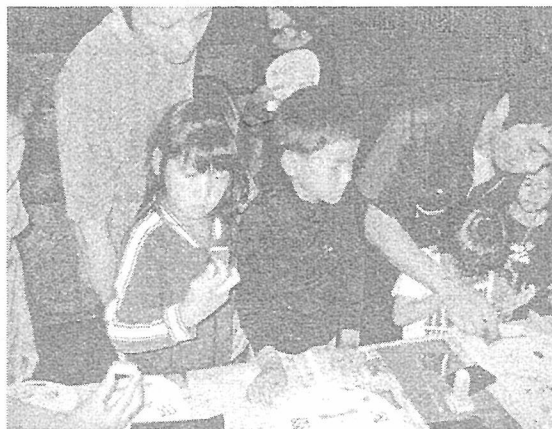
心配された雨も上がり、恒例のほたる祭りが盛大に行なわれました。開始時間が近づくと親子ずれや、おじいちゃんやおばあちゃんたちが孫を連れて次々と集まってきました。会場では、おもちゃや駄菓子、昔懐かしいラムネやニッキ水などが販売され、子どもたちは思い思いに好きな買い物を楽しんでいました。また、「ほたる学習クイズ」や「ほたる版画うちわ」の製作コーナーでは、大人たちの指導を受けて楽しく作りました。11回を向かえたほたる祭り、今年是一段と多くの人で賑わいました。



◆東雲会の皆さんに看板を立てていただきました。



◆おもちゃ売り場に子どもが集まる。



◆ほたるうちわ作りに夢中の子どもたち。



◆水ふうせん釣りコーナー。

- ◆主催: ほたる祭り実行委員会
(青少年育成会議、開発振興会、東雲会、小学校PTA、交通安全協会)
- ◆後援: 恵那市観光協会
- ◆協力: 宗久寺 ほか地域住民のみなさん

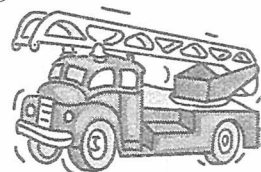
消防操法

は常備の消防職員や消防団の訓練の1つであり、基本的な操作の習得を目指すための手順で、小型可搬ポンプ操法とポンプ車操法がある。



恵那市操法大会が5月2日、恵那クリスタルパークで行なわれました。昼より雨が降り始め、条件の悪い中での大会となりました。

東野消防団



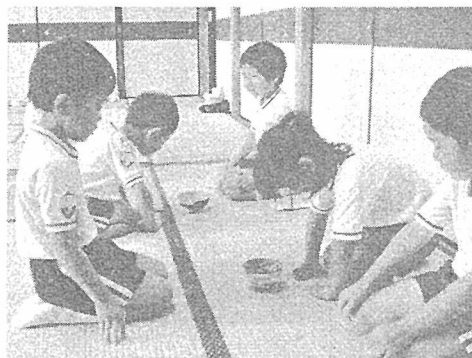
東野分団の出場は午後からの3番目。開始直後の突然の揺動は、選手たちは揺動するに耐えきれず、最後まできびきびと努めていました。普段の消防団員の活躍に心より感謝します。

日本にお茶がもたらされたのは、遣唐使として唐に留学した僧侶たちが持ち帰ったのがはじまりとされます。茶道は、鎌倉時代に栄西が臨済禅とともに抹茶法を伝えた事に始まり南北朝の時代には一定の場所に集まり茶の「本非（ほんび）」を当てる遊技である闘茶が流行したといわれます。

茶道（さどう、ちゃどう）

とは、湯を沸かし、茶を点（た）て、茶を振る舞う行為。元来「茶汤」（ちゃとう）「茶の湯」といった。千利休は「数寄道」、小堀政一（遠州）は「茶の道」という語も使っていたが、江戸時代初期は茶道と呼ばれた。

海外では、「Japaness tea ceremony」（＝茶の儀式）として、岡倉天心が紹介し、以後、この名前で定着した。現在、一般に、茶道といえば抹茶を用いる茶道のことだが、江戸時代に成立した煎茶を用いる煎茶道も含む。



東野幼稚園児の茶道の勉強が始まりました。落ち着いた子どもに育って欲しいと願った。園長先生の話をよく聞いた。園児たちで始められたもの。少し緊張気味の園児たちで始まったが、園長先生の話をよく聞いた。園児たちで始められたもの。少し緊張気味の園児たちで始まったが、園長先生の話をよく聞いた。

茶碗の持ち方、花を愛でる作法を一生懸命覚えている。扱った物を大切に扱って、一年後に感謝の気持ちを込めてお茶を点ててくれることを目指しています。



「茶道」の勉強 東野幼稚園児



◆ 吉村茂夫先生の彫りによる版画を刷って「うちわ」に貼り付け、「版画うちわ」を作りました。このうちわを東野コミュニティセンター1階のロビーに展示しています。

東野三学委員会より

講演会を実施

6月25日(土)

講師：小坂清治氏

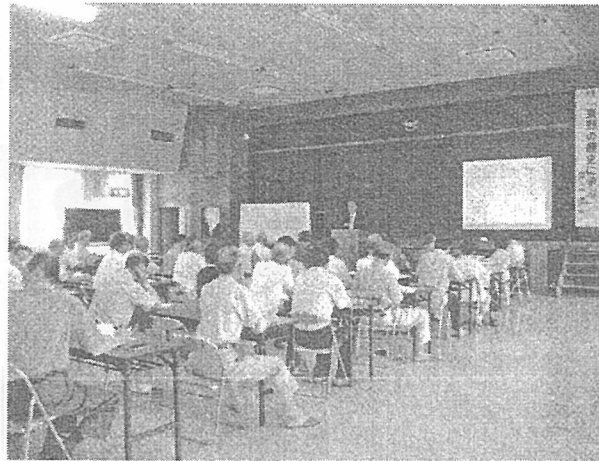
(続)「東野の歴史に学ぶ」

6月25日(土) 市民三学東野委員会による講演会が開催されました。(続)「東野の歴史に学ぶ」と題して、小坂清治先生を講師に2時間にわたり行なわれたもので、東野地域はもとより大井町、長島町などから凡そ60人余が集まりました。前回(昨年の9月)話の途中となっていた「東野の養蚕の歴史」に始まり、今回は「西行法師の伝承」における東野の歴史の話が中心となりました。東野の歴史とそこに関わった人々の暮らしと特徴を細部にわたり話され、参加者からは「日頃感じなかったことをあらためて発見した」とか、「地域の歴史、文化を知る良い機会でした」などの感想をいただきました。今回の講演会に出席されなかった方で、講演会の資料を希望される方は、東野コミュニティセンターまでお越しください。

「今後聞きたい」講演内容

講演終了後のアンケートより

- ・三学伝道師の話。
- ・岩村城のものがたり。
- ・東野に伝わる民話語り。
- ・東野村差出帳の内容。
- ・屋下の陣屋の歴史。
- ・東野の農業経営と林業経営。
- ・中央新幹線と東野との今後のかかわりと展望。
- ・宗久寺、八坂神社など東野に基づいた事。
- ・教育熱心な東野の風土について。
- ・東濃地方を震源とする地震の記録。今後の予測。
- ・地方史の研究者の話。



○今年度の活動計画
平成23年度は次の二つを計画しています。

(1) 講演会

(2) 生涯学習先進地視察研修

(1) については6月25日に実施しました。(2) については、9月末日を目途に実施する予定です。「生涯学習の先進地を訪ね、生涯学習への理解を深め、今後の三学運動の参考とする」事を目的に行ないます。参加目標は40名程度とします。今後、広報チラシを作成し、全戸に配布、また告知放送等で参加の呼びかけを行ないます。皆さんこぞって参加してください。

東野の西行伝承

花無山と命名

東野の西行伝承は、おそらく中世から伝え継がれてきたでしょうが、現在伝承されているのは、「元文4己未年(一七九八、八月、永野甚兵衛)がまとめた「阿弥陀如来縁記」から広く村人に知られ、祀られるようになった

～市民三学運動のすすめ～「子どもも大人も高齢者も年齢を問わず、みんな学んで幸せになろう」これが郷土の先人佐藤一斉(岩村藩出身儒学者)の「三学の教え」です。この教えのもとに、恵那市では①読書に親しみ、②求めて学び、③学んだ事を地域に生かす 市民三学運動をすすめています。

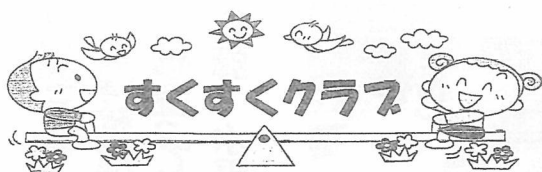
【問い合わせ先】

市民三学東野委員会事務局

東野振興事務所 ☎26-2244

東野コミュニティセンター ☎26-2555

と思います。……昔日西行法師関東下向の節、隣の中野村の山「サイガネ」に住んでおられた時、秋の半ばに東の方(阿弥陀ヶ根の方向)に時節一山時ならぬ花がおりびたたく咲き乱れて咲いているのが見えた。その花を見るために東野に入着され、山に上がって観られましたが、花はありません。それよりこの山を花無山と申すと



<< 5 月の活動報告 >>

日時 5 月 27 日 (金) 10 時~

出席者 大人 6 名 子供 6 名

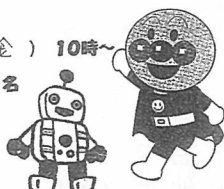
内容 親子コミュニケーション

感想

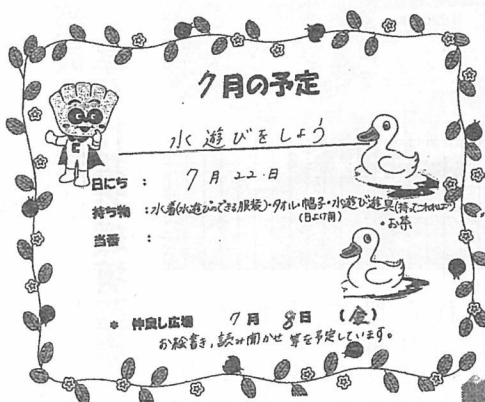
講師の勝天玉をお呼びして、楽器やスカーフ(布)を使ったりして、体全体を使って楽しい時間を過ごすことが出来ました。

部屋全体に大きなわらわいの音が響いていました。

来月は根ノ上高原へ自然観察なので、自然の恵みに感謝して楽しみにしたいと思います。



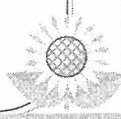
自然って
すばらしい
わ。



7月22日 (金)

10時から11時30分まで
東野コミュニティセンターにて水遊びをします。見学にきてください。

東野すくすくクラブ乳幼児学級に参加しませんか?東野コミュニティセンターでは『毎月第 4 金曜日の10時より乳幼児学級を開級していますよ、気軽にお問合せください』
*対象者は0歳児から2歳児のお子さんとママです



6がつ通信より

毎月、当番さんが思いのまま通信を作成しています。(5月号を紹介)

東野すくすく クラブ通信

根ノ上高原ピクニックが大好評!
すくすくクラブで6月24日(金)に赤尾先生を講師に招き親子(23名)で根ノ上高原へ出かけました。

美濃酪農見学に行こう!!

日時・8月26日(金) 9時集合

集合場所・東野コミュニティ

参加希望の親子さんは

東野コミュニティセンター

でお問合せください。

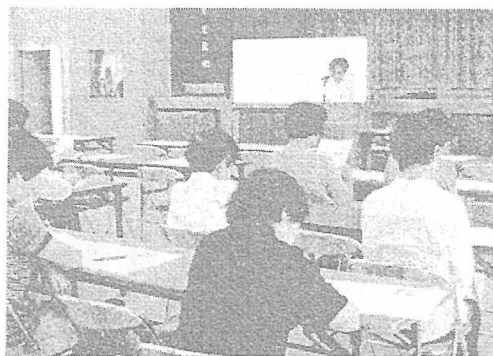


◆東野まちづくり委員会

福祉部会研修会

「税金ってなんだろう」

講師：水野泰正氏（税理士）



6月29日（水）東野コミュニティセンターでまちづくり委員会福祉部会の研修会が開かれ、30名あまりが参加しました。講師に税理士の水野泰正さんを招いての勉強会で、税金について、中でも相続の話に参加者たちは熱心に聞き入っていました。

◆公務員OB会

草刈作業で環境整備

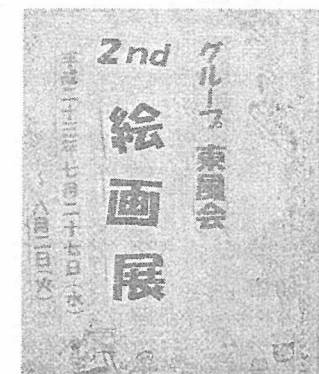


6月13日（月）恵那斎場下の道路わきの草刈作業に汗を流しました。ここには薄墨桜、臥龍桜の苗が植えられています。これらの木もどんどん生え、やがてはきれいな花を咲かせてくれることでしょう。

◆東雲会のみなさん

花壇に花植え

6月8日（水）早朝、東野地内の3箇所の花壇に夏の花マリーゴールドとペチュニアの苗を植えました。花のあるきれいな環境づくりに努めてくださる東雲会の皆さん、



◆グループ東風会

絵画展

吉村茂夫先生の指導を受け、月2回東野コミュニティセンターで油絵を勉強しているグループです。（10名。代表依馬英子）第2回の展覧会を開催する事になりました。皆さん、ぜひ会場に足を運んでください。

日時 7月27日～8月2日

場所 中部電力中津川営業所

「中電ギャラリふれあい」

文芸

○花無山六月句会

- ・市川芳子
- ・家古りて軒の紫陽花大株に
- ・内木伊都子
- ・旅なれや知らぬ同士のさくらんぼ
- ・西尾美恵子
- ・ベビーカーとめて憩えり柿若葉
- ・土方ちかえ
- ・娘の植えし鉢植え茄子盆栽にも
- ・松本はるか
- ・夏浅し法衣手入れの糸と針
- ・千藤恵三
- ・学舎は一村一校夏の歌

○サークル短歌（六月詠草）

- ・鈴木喜一郎
- ・故里は伊豆の河津と聞く苗の
- ・桜花夢みて岸辺に植える
- ・散る季を失い残る桜花
- ・ひとひらふたひら葉陰にみゆる
- ・市川茂子
- ・田の草を取る手休めて日の出待つ
- ・腰を伸ばしつつ少し眺める
- ・何時誰と恵那へ来たのか蝦夷からの
- ・ハコベの花に問いかけており
- ・赤尾袈夫
- ・楓の実掌に分け空に撒く
- ・思い思いの大地を目指せ
- ・保古の湖の霧に「てっぺんかけたか」の
- ・声響かせて暮れて行きたり

東野体協コーナー

本年度のこれまでの行事の結果を報告します。

○第15回マレットゴルフ大会 5月29日(日)

今回は天候が心配される中、3打差という僅差で6分団が優勝されました。個人は、5分団の伊藤宮夫さんが昨年に続き優勝されました。

(団体の部) 優勝 6分団 2位 3上分団 3位 5分団 4位 4分団 5位 1分団 6位 2分団 7位 7分団 8位 3下分団

(個人の部) 優勝 伊藤宮夫さん、2位 渡辺英夫さん、



マレットゴルフ優勝した6分団の皆さん

3位 渡辺英子さん
※本年も東野マレットゴルフの皆さんのご協力をいただきました。ありがとうございます。



インディアカ女性優勝チーム(2分団)の皆さん



インディアカ男性優勝チーム(3上分団)の皆さん

○第22回インディアカ大会 6月11日(土)

今回で第22回をむか

えるこの大会は、男女別々の1チーム4人編成で開催します。「東野インディアカ同好会」の協力を得て、開催いたしました。結果は、男性の部は3上分団、女性の部は2分団がそれぞれ優勝されましたが、総合では2分団、3上分団と5分団が同点となり優勝を分け合いました。

優勝 2分団 3上分団 5分団 4位 3下分団 7分団 6位 1分団 6分団 棄権

○第7回市民陸上大会 6月19日(日)

本年度7回目となる市民陸上大会がまきがね公園で開催される予定でしたが、グラウンドコンディションが悪く、多くの選手の方々に出場を依頼しておりましたが、中止となりました。次回の参加をお願いいたします。



レクバレー優勝チーム(3上分団)の皆さん

○第23回レクレーションバレーボール大会 7月9日(土)

本年も、暑い夏に開催しましたが、多数の参加を得て、和気あいあいとゲームを楽しむことができました。東野レクバレークラブの皆さん、ご協力ありがとうございました。成績は次のとおりです。

優勝 3上分団 2位 6分団 3位 3下分団 4位 2分団 5位 7分団 6位 5分団 棄権 1分団、4分団

今後、8月に市民大会の夏季大会、11月にソフトボール大会を予定しています。多くの方々の参加を期待します。

お知らせ

◆ 第30回 東野納涼夏祭り

東野納涼夏祭りが開催されます。楽しいイベントがたくさん用意されています。皆さん揃ってお出かけください。

花火は8時40分から行います。

日時: 8月13日(土)午後5時30分～午後9時

会場: 東野コミュニティセンター前

主催: 東野夏祭り実行委員会

後援: 恵那商工会議所



◆ 東野青少年育成会議より

「中学生ボランティア」の募集

東野納涼夏祭りでの「中学生ボランティア」を募集しています。「中学生が企画運営するコーナー」に参加しませんか。★子ども達に喜んでもらえるお店を考えてくれる人。★看板作りなど事前準備ができる人。★夏祭り当日準備・出店、片付けを手伝ってくれる人。

7月22日(金)までに東野コミュニティセンター(旧東野公民館 ☎26-2555)まで申し込んでください。待ってまーす。

◆ 7月・8月・9月の休館日

都合により変更する場合があります。

7月 4. 11. 19. 20. 25

8月 1. 8. 15. 22. 29(13特別休館日)

9月 5. 12. 20. 21. 24. 26

◆ 夏やすみこども講座

7月9日(土) 午前9時から東野コミュニティセンター(旧公民館)で受け付けます。

● 夏休みだよ!アウトドア体験 【7/26(火)】

・講師: 赤尾友和 ・材料費500円

● 焼きたてふっくらパン 【7/30(土)】

・講師: 水野茂子 ・材料費500円

● 簡単エコクラフト細工

【7/31(日) または8/6(土)】

・講師: 渡辺美千代 ・材料費200円

● 昔なつかし木工細工 【8/2日(火)】

・講師: 小林一雄 ・材料費500円

問い合わせ先: 東野コミュニティセンター

☎26-2555

7月18日は「海の日」。「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」として平成8年に国民の祝日「海の日」が制定された。周りを海に囲まれた日本、海から受ける恩恵はきわめて大きい。山に囲まれた東野に住む私たちもまた、幾多の海の恩恵にあずかって生活している。その海が時に牙を向ける。3月の東日本大震災では、海の恐ろしさ、自然の偉大さをまざまざと思い知らされたが、何事も自然のなせる業であれば諦めもつこう。しかし人災となると納得がいかない。原子力発電所の事故がそれだ。その事故処理に今なお苦慮している現実がある。ところで、この夏もまた猛暑の夏。すでに全国で熱中症で亡くなった人も出ている。今年の夏のキーワードは「節電」だそうだが、電気(クーラー)に頼った生活になれなかった私たちにとって、厳しい夏になりそう。ここで、涼しさを感ずるものをいくつか上げてみよう。打ち水、うちわ、扇風機、スイカ、カキ氷、風鈴、水の音、花火、海水浴、蚊取り線香、夕立、お化屋敷などなど。はるか遠い昔から日本人は涼しさを耳で感じたり、心で感じたり、様々な工夫で涼しさを創ってきた。そんな昔の人の知恵をかりて、電気だけに頼らず、うちわを出して、風鈴の音、水の音に涼しさを求めてみよう。また、宮沢賢治が言うように「・・・夏の暑さにもまけぬ丈夫な身体を持ち・・・」に努め、そのためにも規則正しい生活から暑い夏を乗り越えたい。

編集後記

公民館長